第3章

通信機器を接続する

カメラに通信カードを接続する

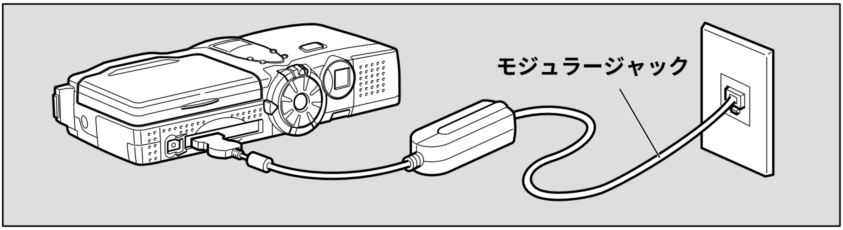
カメラに通信カードを接続する方法を説明します。

カメラを一般の電話回線に接続する

カメラを一般の電話回線（アナログ回線）に接続する方法を紹介します。

重要

・カメラを電話回線に接続する場合には、市販の通信用CFカードをご購入いただく必要があります。弊社で推奨する通信カードについては、カメラに同梱の別紙「動作確認済製品一覧表」をご覧ください。また、最新の情報についてはインターネットホームページ（巻末に記載）等でご覧いただけます。
・通信カードのケーブル端子の部分には、触れないようにしてください。
・通信カードについての詳細は、各通信カードに付属の説明書をご覧ください。



■必要なもの

・一般の電話回線に接続するための通信用CFカード（モデムカード）
・接続用のケーブル

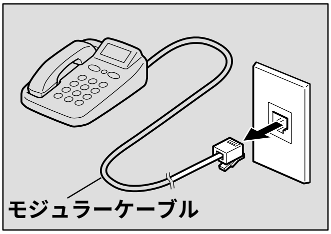
重要

・通信中は、カードスロットが通信用CFカードで使われることになります。したがってカードに記録された画像を送信することはできません。この場合は、画像を内蔵メモリーに記録（またはコピー）するようにしてください。

■接続する

重要
・通信カードをカメラにセットするときは､必ずカメラの電源を切ってください。電源を入れたままで行うと、通信カードが破壊されたり、カメラ本体が誤動作を起こす場合があります。

❶ 電話機の接続用ケーブル（モジュラーケーブル）を壁側のモジュラージャックから外します。

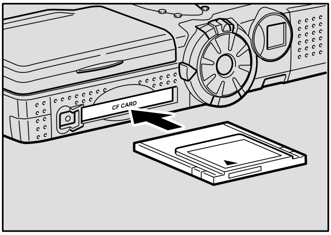


補足
・電話機の接続ジャックがモジュラージャックになっていない場合は、モジュラージャックに交換する工事が必要です。詳しいことはご加入の電話会社にご相談ください。

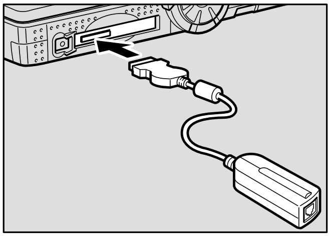
❷ カメラの電源が切れていることを確認します。

❸ 通信カードを、カメラのカードスロットに差し込みます。

通信カードは表面を上にして、しっかり差し込みます。

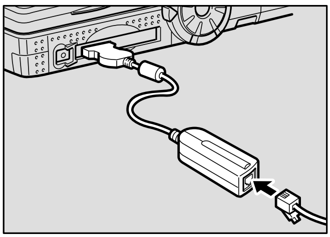


❹ 接続用ケーブルを、通信カードに差し込みます。



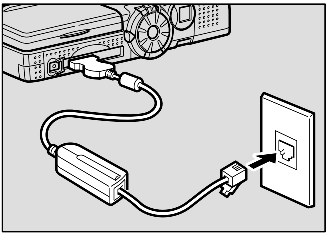
補足
・通信カードと接続ケーブルの接続については、通信カードに付属の説明書をご覧ください。

❺ 接続用ケーブルのもう片方のコネクタに、モジュラーケーブルのコネクタを差し込みます。



❻ モジュラーケーブルのもう片方のコネクタを、モジュラージャックに差し込みます。

カチッと音がしてロックされるまで差し込みます。



❼ モデムの設定を確認します。

→ P.60「モデムの設定を確認する」

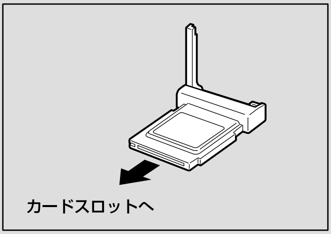
これで接続作業は完了です。

補足 ・通信が終了したら、カメラが接続されている接続用ケーブルとモジュラーケーブルをモジュラージャックから外し、電話機の接続用ケーブルをもとに戻してください。

コラム

通信カードについて

通信カードには、PHS機能を内蔵したカードタイプがあります。このタイプの場合には、ケーブルの接続なしでカメラのカードスロットに直接取り付けることができます。



PHS機能を内蔵したカードタイプ

通信カードを取り出す

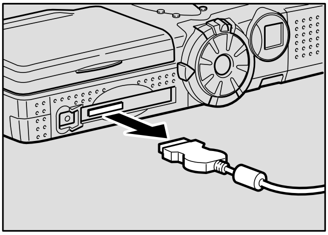
通信が終了したら、通信カードをカメラから取り出してください。

重要
・通信カードをカメラから取り外すときは、必ずカメラの電源を切ってください。電源を入れたままで行うと、通信カードが破壊されたり、カメラ本体が誤動作を起こす場合があります。

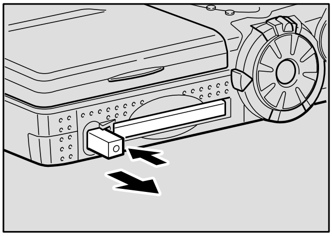
❶ カメラの電源が切れていることを確認します。

❷ 接続ケーブルを通信カードから外します。

補足
・接続ケーブルの取り外し方法については、通信カードに付属の説明書をご覧ください。

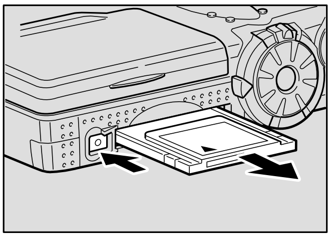


❸ EJECTボタンを一度押して、押し出します。



❹ EJECT ボタンをまっすぐ押します。
通信カードが少しだけ出てきます。

❺ 通信カードを、まっすぐ引き出すようにして取り出します。



補足
・EJECT ボタンが出ているときは、押して元に戻してください。

重要
・通信中に通信カードをカメラから取り出さないでください。通信カードが破壊されることがあります。

モデムの設定を確認する

通常、カメラに通信カードを接続したら、すぐに通信やインターネット機能を使うことができます。これは工場出荷の時点で、さまざまな設定項目が一般的な状態に設定されているためです。しかし、お使いの通信カードによっては、このままの設定でうまく動作しない場合があります。そのため、はじめて通信カードをセットしたときは、モデムの設定を確認してください。

重要

・設定の確認は、通信カードを変更しない限り、通信のたびに確認する必要はありません。

■モデムの設定内容

ここでは、次の3項目を確認します。通信やインターネット機能がうまく動作しない場合は、お使いの通信カードに合った設定に変更してください。

●カード種別

セットした通信カードの種類（メーカーと型番）が表示されます。通信カードがセットされていないときは空欄になります。

重要

・弊社で推奨していない通信カードがセットされているときは動作しません。必ず、推奨の通信カードをご使用ください。→別紙「動作確認済製品一覧表」また、最新の情報についてはインターネットホームページ（巻末に記載）等でご覧いただけます。

●トーン設定

ダイヤルアップ接続をするときに、ダイヤルトーンを待つか待たないかを設定します。「待ってダイヤル」または「待たずにダイヤル」のいずれかを選びます。工場出荷時には「待たずにダイヤル」に設定されています。

一般の電話回線（アナログ回線）をご使用の場合は「待ってダイヤル」を、PHS機能などを内蔵したデータ通信カードをご使用の場合は、「待たずにダイヤル」を選びます。→ P.58「通信カードについて」

- **待ってダイヤル**　：ダイヤルトーンを待ってからダイヤルします。
- **待たずにダイヤル**：ダイヤルトーンを待たずにダイヤルします。

補足

・電話の受話器をあげたときに聞こえる「プー」とか「ツー」という音をダイヤルトーンといいます。この音が聞こえている時は、通話が可能な状態です。ダイヤルアップ接続をするときも、モデムはこのダイヤルトーンを確認することで、通信が可能な状態かを知ることができます。

● AT コマンド設定

ATコマンドは、カメラから通信カードを制御するためのコマンドです。ATコマンドを設定したいときに［ATコマンド設定］にATコマンドを直接入力します。通常は、設定する必要はありません。

補足 ・ATコマンドについての詳細は、通信カードに付属の説明書をご覧ください。

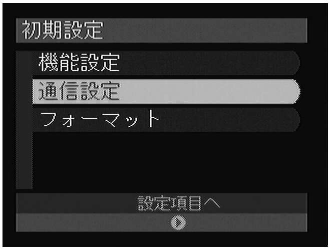
■モデムの設定を確認する

モデムの設定を確認する手順を説明します。

❶ カメラの電源を入れ、モードダイヤルを［SET］に合わせます。

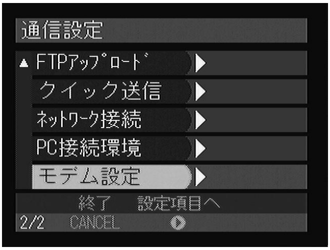
初期設定メニューが表示されます。

❷［通信設定］を選び、▶ボタンを押します。



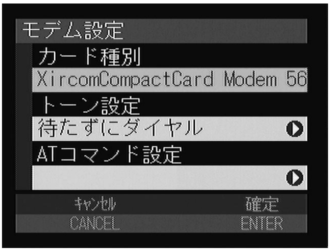
❸［モデム設定］を選び、▶ボタン押します。

モデムの設定画面が表示されます。



❹ 各項目の設定を確認します。

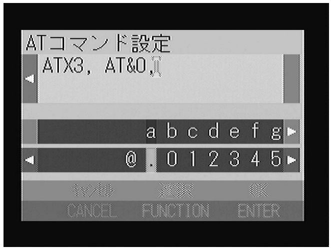
必要に応じて、設定を変更します。



参照 ・P.60「モデムの設定内容」

❺ ATコマンドを設定するときは、［ATコマンド設定］を選び▶ボタンを押します。

この画面でATコマンドを入力します。入力が終了したら、ENTERボタンを押します。



参照 ・P.110「文字入力/削除のしかた」

❻ 設定の確認が終了したら、ENTERボタンを押します。

❼ CANCELボタンを押します。

初期設定メニューに戻ります。